

# 令和4年度 教育活動アンケート分析 及び 意見まとめ

半田市立半田中学校



過日協力頂きましたアンケートの結果です。  
(集計結果)

100~80%…A / 80~40%…B / 40~0%…C \*は調査なし

アンケートNo.	アンケート内容			割合 (%)											
				教師	保護者	生徒	教師			保護者			生徒		
				R4	R4	R4	R3	R4		R3	R4		R3	R4	
1	2	3	家庭・地域と連携をとるため、webページや通信、学校公開や家庭連絡等により、情報を提供している。	A	B	C	100	97	↓	89	77	↓	31	27	↓
2	3	4	半中校区の地域行事に積極的に参加するなど、地域や家庭と連携し、学校教育を行っている。	B	B	B	73	75	↑	63	62	↓	49	43	↓
3	4	5	生徒一人一人を大切に、相談や指導を行っている。	A	B	B	98	100	↑	83	76	↓	73	68	↓
4	5	6	生徒に目標をもたせて部活動運営を行い、心身の成長と健康の増進や技術の向上を図っている。	A	B	B	97	91	↓	66	75	↑	84	75	↓
5	6	7	生徒に、行事に対する目標を意識させ、目標が達成できるよう指導し、その成果があげられている。	A	A	A	93	94	↑	92	87	↓	84	84	→
6		8	生徒が、個人や集団の目標を意識して生活するように指導し、その成果があげられている。	A	*	B	93	91	↓	*	*	*	57	57	→
7	7	9-30	生徒に、わかりやすく、面白い授業となっている。	A	B	B	75	84	↑	81	62	↓	75	73	↓
9	8	31	学校生活の中で時間を意識する指導を行い、その成果があげられている。	A	B	A	93	91	↓	68	60	↓	85	84	↓
10	9	32	あいさつや返事ができる生徒を育てる指導を行い、その成果があげられている。	B	A	A	58	66	↑	87	82	↓	86	85	↓
11	10	33	「ものを大切に」「公共美化」の指導を行い、その成果があげられている。	B	B	A	67	75	↑	70	71	↑	89	87	↓
12	11	34	正しい身なりの指導を展開し、その成果があげられている。	A	A	A	90	94	↑	87	85	↓	84	83	↓
13	12	35	交通マナーやルールについて、機会あるごとに指導し、自ら安全を判断できる生徒を育成している。	B	A	A	73	75	↑	96	94	↓	92	90	↓
14*		36	どの生徒にも活躍の場を与え、居場所のある学級(学年)経営をしている。	A	*	B	88	91	↑	*	*	*	79	74	↓
15	13	37	いじめをしない、させない雰囲気を、学級や部活動で醸成できている。	A	B	B	93	94	↑	61	50	↓	66	62	↓
16*		38	学級の係や清掃、給食当番等、責任をきちんと果たすよう指導や支援をしている。	A	*	A	95	91	↓	*	*	*	88	86	↓
*	14	39	学級が楽しい・楽しそうに登校している。	*	A	B	*	*	*	81	84	↑	81	76	↓

## 1 評価が全て「A」の項目

アンケートNo.	アンケート内容			割合 (%)											
				教師	保護者	生徒	教師			保護者			生徒		
				R4	R4	R4	R3	R4		R3	R4		R3	R4	
5	6	7	生徒に、行事に対する目標を意識させ、目標が達成できるよう指導し、その成果があげられている。	A	A	A	93	94	↑	92	87	↓	84	84	→
12	11	34	正しい身なりの指導を展開し、その成果があげられている。	A	A	A	90	94	↑	87	85	↓	84	83	↓
16*		38	学級の係や清掃、給食当番等、責任をきちんと果たすよう指導や支援をしている。	A	*	A	95	91	↓	*	*	*	88	86	↓

昨年に引き続き、コロナ禍ではありましたが生徒達が制限枠の中でできることを考え、精一杯行事を楽しみました。これからのウィズコロナ時代を生きる生徒達が、主体的に行動できた証でもあり、学校としても大変嬉しく思います。また正しい身なりや清掃活動、係活動など集団生活を過ごす上で大切な、社会的ルールを遵守しようとする気持ちが高く、ぜひこの心をこれからも持ち続けられるようにしていきます。

## 2 「A」が2つ「B」1つ

アンケートNo.	アンケート内容			割合 (%)											
				教師	保護者	生徒	教師			保護者			生徒		
				R4	R4	R4	R3	R4		R3	R4		R3	R4	
6		8	生徒が、個人や集団の目標を意識して生活するように指導し、その成果があげられている。	A	*	B	93	91	↓	*	*	*	57	57	→
9	8	31	学校生活の中で時間を意識する指導を行い、その成果があげられている。	A	B	A	93	91	↓	68	60	↓	85	84	↓
10	9	32	あいさつや返事ができる生徒を育てる指導を行い、その成果があげられている。	B	A	A	58	66	↑	87	82	↓	86	85	↓
13	12	35	交通マナーやルールについて、機会あるごとに指導し、自ら安全を判断できる生徒を育成している。	B	A	A	73	75	↑	96	94	↓	92	90	↓
14*		36	どの生徒にも活躍の場を与え、居場所のある学級(学年)経営をしている。	A	*	B	88	91	↑	*	*	*	79	74	↓
*	14	39	学級が楽しい・楽しそうに登校している。	*	A	B	*	*	*	81	84	↑	81	76	↓

学校生活を送る上で、生徒が自らの居場所を確保し、目標をもちながら意欲的に行動しているかという項目で、教師と生徒に差がありました。今一度これまでを見つめ直し、生徒一人一人を大切にしながら個々に合った支援や指導に心がけていきます。また生徒が学習や生活などの目標をもてるように、様々な角度から生徒にアプローチしていくよう努力して参ります。ご家庭でもぜひ、お子様の学習や生活、また将来の目標(夢)について、話す機会を設けていただくと幸いです。

学校生活の中で時間が守れているかという項目は、教師・生徒と保護者の間に差がありました。学校生活

はもちろん、家庭でも時間を守って行動できるように指導していきます。

今年度も登下校での交通事故が起きました。また地域からの交通マナーの苦情もありました。学校でも交通マナーや自転車の乗り方等の指導は行っていますが、現実に事故が起っています。半中校区は交通量も非常に多いため、今後も交通マナーの徹底や、自転車の乗り方指導等、交通安全教育に努めて参ります。

### 3 「A」が1つ「B」が2つ

アンケートNo.	アンケート内容			割合 (%)											
				教師	保護者	生徒	教師			保護者			生徒		
				R4	R4	R4	R3	R4		R3	R4		R3	R4	
3	4	5	生徒一人一人を大切に、相談や指導を行っている。	A	B	B	98	100	↑	83	76	↓	73	68	↓
4	5	6	生徒に目標をもたせて部活動運営を行い、心身の成長と健康の増進や技術の向上を図っている。	A	B	B	97	91	↓	66	75	↑	84	75	↓
7	7	9-30	生徒に、わかりやすく、面白い授業となっている。	A	B	B	75	84	↑	81	62	↓	75	73	↓
11	10	33	「ものを大切にする」「公共美化」の指導を行い、その成果をあげられている。	B	B	A	67	75	↑	70	71	↑	89	87	↓
15	13	37	いじめをしない、させない雰囲気を、学級や部活動で醸成できている。	A	B	B	93	94	↑	61	50	↓	66	62	↓

来年度以降、全国的に部活動が縮小され、学校の姿が大きく変わろうとしています。つまり、学校はより一層授業で生徒を引きつけていくことが求められています。その中で、生徒や保護者が感じている授業の満足度が十分ではないことは、今後の私たちの大きな課題です。生徒の興味関心を引きつけ、わかりやすく、面白い授業は教師の永遠の課題です。今後もそのような授業を追求していきます。

いじめをしない、させない雰囲気が十分でないことも、真摯に反省し、改善に取り組んでおります。いじめは絶対に許されないことであり、何か問題が起こってからではなく、いじめ防止教育はもちろん、いじめに繋がりそうな何かが見られたら、即座に教師が動けるようにアンテナを高くして初動を素早く、フットワークを軽くしていきます。そして一人一人に寄り添い、個々に応じた適切に耳を傾けて、生徒にとってより安心できる学校づくりに心がけていきます。

### 4 すべての項目が「B」

アンケートNo.	アンケート内容			割合 (%)											
				教師	保護者	生徒	教師			保護者			生徒		
				R4	R4	R4	R3	R4		R3	R4		R3	R4	
2	3	4	半中校区の地域行事に積極的に参加するなど、地域や家庭と連携し、学校教育を行っている。	B	B	B	73	75	↑	63	62	↓	49	43	↓

この項目で、生徒の回答が大幅に下がっています。インターネットや交通網の普及で、「地域」という共同体の存在が大人の世界でも薄れてきています。しかし、これからの地域を支えるのは地域の子供達です。地域と切り離して学校は成立しません。今後も、地域を思いやり、地域の行事や文化を大切にできる生徒を目指していきます。

一方で、ボランティアに励む多くの生徒の姿には、私たちも感心させられます。地域のためにと自ら手を上げてボランティア活動に取り組んでいる生徒を、これからも応援していきます。

### 5 「C」がある項目

アンケートNo.	アンケート内容			割合 (%)											
				教師	保護者	生徒	教師			保護者			生徒		
				R4	R4	R4	R3	R4		R3	R4		R3	R4	
1	2	3	家庭・地域と連携をとるため、webページや通信、学校公開や家庭連絡等により、情報を提供している。	A	B	C	100	97	↓	89	77	↓	31	27	↓

生徒の回答が大幅に低い結果となりました。今年度は3年ぶりに保護者を招いて体育祭を開催したり、ホームページの更新回数を増やしたりしました。今後も、生徒や保護者にしっかりと情報を提供できるように努めていきます。

## 記述回答 ○良かった点、△改善してほしい点のまとめ

文章・文字等、ほぼ原文のまま記載しています。内容が多岐にわたる場合は、項目ごとに分割しました。また、担任・担当個々に直接伝えた方がよい内容については、担当に直接伝え、ここへは掲載してありませんので、ご承知おきください。

### <学習について>

- いろいろな行事ができてよかったです。
- 体育祭のCAC放映は続けてほしい。
- わからないところを、ネットで個別に、直接教えていただいて、細やかな指導をしていただいていると感じる。
- 子供が野外活動へ行って、楽しかったと言って帰ってきたのが良かった。

△合唱コンクールも体育祭のように子供の顔が識別できる映像で撮ってほしいです。

△授業を休んだ時（コロナ等）、全くタブレットが活かされておらず驚いた。せっかくの環境を活用してほしい。何かにつけて古いままの指導が継続されており「自主性とは？」「主体的な学びとは？」と疑問になる。生徒自ら改革できる！改革する！という考えをもっと学校からも発信して欲しい。自由と自主性の結びを怖がらず、面倒だと思わず改善してください。

△昨年度末に、総合の授業か学活で、お互いのことをどう思うか、といった内容のプリントを書く取り組みがあり、そこに友達が回答したことにショックを受けていました。そのような内容の取り組みはやめてほしいです。

△中間テストがないため、範囲が広すぎて勉強しきれていない。学習面での他の学校との差ができてしまうのではないかと不安になる。（数件）

△コロナ禍を銘にテスト範囲を中間、期末の広範囲に広げるのはやむ無しと思うが、授業やそれに対してのテスト対策的なことは授業からは切り離され、学力の向上は民間の塾任せの有様。生徒に深入りすれば非難轟々と教師が萎縮している様にも思う。そんな親ばかりでなく相互の信頼関係を取り戻す努力を求める。

△文化祭では、合唱コンクールに力を入れてクラスが一つになると良いが、文化部の活躍の場や練習時間の配分など、子供達が飛躍できるように工夫して欲しい。

△各学期ごとに、授業の参観日があるといいなと思います。

合唱コンクールは、予定ですが現段階では来年度もCACの放映を考えています。ただし、個人情報の観点から明らかに本人と特定できないように配慮をしています。

授業改革については、3でも触れましたが、私たちにとって喫緊の課題です。生徒が食いついてくるような、興味関心のわく学習課題をいかに設定するか。主体的な学びを保持しながら、いかに学力をつけていくか。学んだことをいかに実生活に広げていくか。これからも研究を重ねて参ります。

テストに関しては、多くのご意見を頂きました。これからの時代は、学習歴社会と言われ、何を学んだか、どのように学んだか、何ができるようになったかが重要であり、教育活動全体を通して、自分を信じて学び続ける生徒の育成に力を入れています。その上で、来年度は2学期の中間テストを行います。生徒達には、テストに向けて、毎日の学習はもちろん、各単元テストや小テストを踏まえて自らの学習状況を見つめ、その都度調整しながら学びを進めてほしいと願っています。テストがあるから勉強するのではなく、学習課題に対して主体的に学びを進めていくことが理想の姿であり、やがては生きる力になるはずで、学校として、この理想型を授業で求めていきたいと思っています。

#### <新型コロナ感染症の面>

○コロナ禍にもかかわらず、楽しみにしていた修学旅行に行けたこと、先生方に感謝しています。

△外部へ向けた学校活動が少なすぎて、普段何をしているのか全く親に伝わってこない。コロナということで制限しすぎているのではないか。入れ替え制の参観などやりようはあるのではないか。

△文化祭や合唱コンクールなどの行事は、なるべく保護者観覧をさせてほしいです。（数件）

△また給食の時間を楽しく過ごせるように、小声での会話は認めてほしいです。愛知県としては認められているはずで、コロナにより、生徒や保護者の楽しみが奪われているのが残念です。

5でも触れましたが、徐々にではありますがこれまでの生活様式に近づきつつあります。しかし、感染状況は日に日に変化しています。何より生徒達の命、また学習の保障を最優先に考えて参ります。

#### <生活面について>

○ジャージの着用を許可してくれたところ。

△近隣の学校では、すでに靴下、スニーカーの色が自由になっています。半中もそろそろ採用してほしいです。とにかく白の靴下は汚れがひどくて毎晩手洗いしてから翌朝洗濯機で回しています。靴も汚れがひどくなるので、改善してほしいです。

過日、校則変更についてのお便りを配付しましたので、ご参照ください。

#### <部活動について>

△この年代、体を動かすことは心身ともにとても重要なことだと思うので、何らかの方法で部活動を充実させてほしいと思います。

△部活の午前午後を週替わりか月替わりとかにしてほしい。

△部活について今後の方針がいまだによくわからないし、お知らせもない。子供達にはいろいろな選択肢が出てくるため、早めの判断をしてほしい。(数件)

△部活動の予定表が遅い。紙ベースであったり、無かったり、統一してほしいです。

△文化祭では、合唱コンクールに力を入れてクラスが一つになると良いが、文化部の活躍の場や練習時間の配分など、子供達が飛躍できるように工夫してほしい。

本校では、部活動検討委員会の中で、今後の活動のあり方を検討していきます。決まり次第、お知らせいたします。また部活動の地域移行の方向性については、部活動の地域移行を踏まえ、教育委員会から4月に通知が出ますので、ご参照ください。

現在の部活動に関しては、各顧問に要望等をお伝えください。

#### <職員に対して>

△子供の訴えや、顔色や態度を見極めて、柔軟な対応をしてほしい。

一律に指導することのないよう、個々に応じて柔軟に対応していきます。

#### <その他の内容に対して>

△連絡用のアプリ **tetoru** に登録したが、連絡は特にない。欠席連絡のみで、他にも活用はしないのかと思いました。

(数件)

△代休がほしい。

△タブレットの支給をする時に初期化と整備をしてから支給してほしいです。今渡されているタブレットは前の使用者のデータが残っています。また、外観(フィルムなど)も痛みがあり、困っています。子供の話を聞くと、タブレットによってはフィルターの条件が異なるようです。タッチペンは支給されるのか自分で用意するのかはっきり決めてほしい。

tetoru の利用は、今年度は試験的に欠席連絡のみとしています。来年度以降は、順次利用を広げていく予定です。

タブレットに関しては、引き渡す際にデータの消去をICT支援員が確認しています。しかし、データが残っていたとなると、確認もれですので、このようなことがないようにICT支援員に伝えました。また、フィルター条件の違いはありません。全て同じフィルターを使用していますが、同じページでも、検索条件次第で閲覧の可否が分かれてしまうようです。学校としましては、ネットモラルの面から指導していきます。

タッチペンは、学年によって学年費で購入している学年がありますが、消耗しやすいため、文具品の一つとして、個人の判断に任せたいと考えています。年度初めには、学年だより等でお知らせしたいと思います。

教育活動アンケートへのご協力、ありがとうございました。結果について昨年度の結果と比較しつつ、全職員で共有し、改善点を話し合い、よりよい学校教育活動を目指していきます。まだまだウィズコロナの学校生活となりますが、その中でも最大限できることを模索しながら、保護者の皆様にしっかりと情報発信をしていきます。今後も、生徒たちの成長のために、共に努力する保護者と地域と学校であるように、半田中学校の取り組みにご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

